

# 低温に対する農作物等の技術対策

福島県農林水産部農業振興課

令和4年9月29日に仙台管区气象台から「低温に関する早期天候情報」が発表されました。10月5日ごろからは、最高気温と最低気温がともに平年並か平年よりかなり低くなる所もある見込みです。

今後の気象情報や注意報等に留意し、農作物の管理に十分注意しましょう。

## 低温に関する早期天候情報（東北地方）

令和4年9月29日14時30分

仙台管区气象台 発表

東北地方 10月5日頃から かなりの低温

かなりの低温の基準：5日間平均気温平年差  $-2.0^{\circ}\text{C}$ 以下

東北地方では、向こう5日間程度は気温が高く、かなり高い日もあるでしょう。その後は、寒気の影響を受けやすいため気温が低くなり、10月5日頃からはかなり低くなる可能性があります。気温の変動が大きい見込みです。

農作物の管理、体調管理等に注意してください。また、今後の気象情報等に留意してください。

## 1 水 稲

ほ場をよく観察し、籾の黄化率が90%程度、籾水分25%以下になったころから適期刈り取りに努めましょう。

## 2 野 菜・花 き

きゅうりやさやいんげんでは肥大遅延が懸念されることから、不良果を早めに摘果しましょう。施設栽培（トマト、花き等）ではハウスの開閉により温度を保持し、生育の確保に努めましょう。

## 3 果 樹

りんごでは反射シートの敷設や摘葉を計画的に実施し、着色の状況に応じて玉回しを行い、着色促進を図りましょう。

## 4 飼料作物

生育停滞のおそれがあるため、生育状況に応じた適切な肥培管理や収穫調製に努めましょう。

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL024(521)7344

○農業振興課ホームページ

以下のURLより他の農業技術情報（生育情報、気象災害対策、果樹情報、特別情報）をご覧ください。

URL：<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/>